

**第2期 中津市版
まち・ひと・しごと創生総合戦略
進捗状況**

総合戦略の施策の実施状況（令和4年度末時点）

記載された施策135項目のうち**133項目**が「実施済み」または「実施中」（一部内容を見直して実施したものを含む）

施策の柱 区分	項目数	実施済み・実施中	割合
① 子どもを産み育てやすい環境づくり	9	9	100.0%
② 地域包括ケアシステムの構築と健康づくりの推進	14	14	100.0%
③ 地域コミュニティの維持・活性化	6	6	100.0%
④ 災害に強いまちづくり	5	5	100.0%
⑤ 誰もが活躍できる多様性のある地域づくり	9	9	100.0%
① 地場企業への支援及び起業・創業への支援	19	19	100.0%
② 企業誘致の推進	5	5	100.0%
③ 農林水産業の振興	14	14	100.0%
④ 交流人口・関係人口の拡大	16	16	100.0%
⑤ 移住・定住促進	6	6	100.0%
① 将来地域で活躍できる人材の育成	15	14	93.3%
② 環境共生都市なかつの実現	8	8	100.0%
③ 交通・物流ネットワークなどの都市基盤の整備	9	8	88.9%
計	135	133	98.5%

施策分野ごとの主な取組実績

○子どもを産み育てやすい環境づくり

子育て支援の充実/出会いの場の創出

○地域包括ケアシステムの構築と健康づくりの推進

病診連携・医療介護連携の推進/高齢者の見守り/予防事業・健康づくり

○地域コミュニティの維持・活性化

拠点機能の確保/住民主体の活動の支援

○災害に強いまちづくり

自助・共助・公助のバランスが取れた災害に強い地域づくり

○誰もが活躍できる多様性のある地域づくり

障がいの有無、年齢に関わらず誰もが活躍できる地域づくり/外国人居住者との共生

○地場企業への支援及び起業・創業への支援

企業育成・人材確保支援/起業・創業支援/商店街の活性化/多様な働き方の推進

○企業誘致の推進

戦略的で効果的な企業誘致/企業立地環境の整備・充実

○農林水産業の振興

担い手確保と生産性向上/循環型森林整備の推進/高付加価値化

○交流人口・関係人口の拡大

観光資源の魅力向上と情報発信/体験型観光の促進/インバウンド誘客

○移住・定住促進

支援体制の充実と情報発信/若者のUターン・転入の促進

○将来地域で活躍できる人材の育成

学びと交流・文化の拠点づくり/子どもの可能性を広げる教育/キャリア教育・ふるさと教育の推進

○環境共生都市なかつの実現

環境保全活動/生活排水処理率の向上/循環型森林整備・経営放棄林の解消

○交通・物流ネットワークなどの都市基盤の整備

交通・物流ネットワークの充実/公共交通の維持/新たな技術の活用

重要業績評価指標（KPI）の状況（令和4年度末時点）

安心づくり～誰もが生き生きと安心して暮らせるまち～

指標	基準値（策定時）	目標値	実績値	達成度※1	評価
合計特殊出生率（※3）	1.87	1.89	1.76	62.7%	C
放課後児童クラブ利用希望の充足率	70.3%	100%	77.3%	23.6%	D
婚活イベントを通じた成婚組数	4組（平成26～30累計）	累計5組（※2）	累計3組	60.0%	A
お達者年齢（男性）	79.08歳	80.0歳	79.56歳	52.2%	B
お達者年齢（女性）	83.93歳	84.50歳	84.12歳	33.3%	C
高齢者の見守りネットワーク参加事業者数	31事業所	100事業所	92事業所	88.4%	A
認知症サポーター数	6,852人	10,000人	8,928人	65.9%	A
元気！いきいき☆週一体操教室開催箇所数	32箇所	90箇所	53箇所	36.2%	C
スポーツイベント参加者数（年間延べ人数）	約4,800人	5,300人	4,626人	-34.8%	E
住民型有償サービス設置数	9箇所	15箇所	10箇所	16.7%	D
地域福祉ネットワーク協議会等の地域活動組織数	11箇所	15箇所	12箇所	25.0%	D
自主防災組織の防災訓練実施率	18.82%	50%	37.85%	61.0%	A
災害情報取得ツール登録件数	2,757件	5,000件	3,700件	42.0%	C
障がい者の法定雇用率達成企業割合	60.7%	64.2%	67.2%	185.7%	A
福祉的就労から一般就労への移行者数	14人（単年）	累計56人（※2）	累計41人	73.2%	A

※白抜き●数字は「課題と対応のまとめ」（P.13）との関連を示します。

元気づくり～モノや人が行き交う元気のあるまち～

指標	基準値（策定時）	目標値	実績値	達成度※1	評価
市の取組による市内就業者数	24人（単年）	累計200人（※2）	累計42人	21.0%	D
勤労者福祉サービスセンターの会員数	9,829人	10,000人	9,909人	46.8%	B
勤労者福祉サービスセンターの登録企業数	1,522事業所	1,600事業所	1,453事業所	-88.5%	E
企業情報提供サイトの登録企業数	48社	100社	77社	55.8%	B
創業相談による創業件数	21件（単年）	累計50件（※2）	累計40件	80.0%	A
商店街出店者数	2件（単年）	累計10件（※2）	累計5件	50.0%	B
企業誘致件数	14件（単年）	累計30件（※2）	累計28件	93.3%	A
農林水産業の新規従事者数	25人（単年）	累計105人（※2）	累計62人	59.0%	B
自給飼料の作付け面積	250ha	275ha	288ha	152.0%	A
牡蠣の種苗導入数（年間）	50万個	80万個	50万個	0.0%	E
素材（丸太）生産量（年間）	56,000m ³	70,000m ³	97,700m ³	297.9%	A
6次産業推奨品数	18品目	50品目	34品目	50.0%	B
観光協会企画ツアー参加者数（年間）（※3）	512人	660人	508人	77.0%	B
英語ガイドによる現地案内年間実施回数（年間）	0回	10回	0回	0%	E
外国人宿泊客数（年間）（※3）	4,097人	6,000人	5,444人	90.7%	B
移住支援による移住者数	29人（単年）	累計110人（※2）	累計89人	80.9%	A
空き家バンク成約数	29件（単年）	累計90件（※2）	累計39件	43.3%	C
Uターン施策の利用者数	1人（単年）	累計25人（※2）	累計38人	152.0%	A

※白抜き●数字は「課題と対応のまとめ」（P.13）との関連を示します。

※1 達成度は原則令和6年度の目標値に対する前年度までの達成率
※2 「累計」と記載のある目標値は令和2年度からの5年間の累計
※3 達成度を「単年実績/目標値」で評価している指標

重要業績評価指標（KPI）の状況（令和4年度末時点）

未来づくり～新しい時代に子どもの未来を開くまち～

指標	基準値（策定時）	目標値	実績値	達成度※1	評価
歴史・文化施設等の年間利用者数（年間）	17,831人	56,000人	48,663人	80.8%	A
OEFRのA1レベル取得者割合	40.6%	48%	48.7%	109.5%	A
ふるさと教育に参加した児童・生徒延べ人数	5,764人（単年）	累計29,000人（※2）	累計6,925人	23.9%	D
中津市きれまち隊登録団体数	32団体	110団体	105団体	93.6%	A
リサイクル率	19.2%	22.1%	26.2%	241.4%	A
生活排水処理率	75.5%	82.1%	81.97%	98.0%	A
中津港への定期運航船航路開設	0航路	1航路開設	0航路	0%	E
コミュニティバス利用者数（年間）（※3）	34,381人	36,000人	23,790人	66.1%	C
マイナナンバーカード交付枚数（累計）	11,330枚	25,000枚	58,205枚	342.9%	A

※白抜き●数字は「課題と対応のまとめ」（P.13）との関連を示します。

- ※1 達成度は原則令和6年度の目標値に対する前年度までの達成率
- ※2 「累計」と記載のある目標値は令和2年度からの5年間の累計
- ※3 達成度を「単年実績/目標値」で評価している指標

令和4年度KPIまとめ

	評価目安	安心	元気	未来	計	構成比	参考（R3）
A	100%以上	6	6	6	18	42.9%	17
B	75～99%	1	7	0	8	19.0%	5
C	50～74%	4	1	1	6	14.3%	6
D	25～49%	3	1	1	5	11.9%	5
E	～24%	1	3	1	5	11.9%	9
計		15	18	9	42	100.0%	42

○6割以上の指標が評価AもしくはBとなっている。
全体的に前年度より評価が向上しているが、依然として1割が評価Eのままとなっている。

【評価E】

- ・スポーツイベント参加者数
- ・勤労者福祉サービスセンターの会員数、登録企業数
- ・牡蠣の種苗導入数
- ・英語ガイドによる現地案内年間実施回数
- ・中津港への定期運航船航路開設

地方創生推進交付金活用事業の状況

市単独事業

①「いってきます中津、ただいま中津」若者の希望が実現するまちプロジェクト

《事業概要》

将来中津市で活躍する人材の育成や、市内の企業情報および出会いの場の情報を発信することで、若者が就職・結婚・出産等を機に帰ってくるまちをめざす。

《主な事業》

- ・新中津市学校事業 ・ふるさと教育 ・グローバル人材育成事業
- ・企業情報提供サイト ・dot.を利用した就職相談会
- ・出会いの場づくりへの助成

KPI	3年度目 目標値	実績 (R4)
20代、30代の社会増減（転入者-転出者）	+120人	+439人
「新中津市学校」の利用者数	9,008人	8,739人
出会いの場の参加者数	181人	37人

令和4年度交付金額：3,683,939円（総事業費7,466,527円） 3年度目/3年度

②周防灘の恵みを未来へつなぐプロジェクト

《事業概要》

水産業の市場流通機能を確保するとともに、担い手確保や情報技術を活用した生産性の品質の向上などに取組む。また豊かな漁場の環境保全をしつつ、地元の水産物のPRなど消費の面からも水産業の振興を図る。

《主な事業》

- ・水産物ブランド化販路拡大事業補助金 ・IoTを活用したカキ養殖の生産性向上
- ・干潟保全調査活動

KPI	3年度目 目標値	実績 (R4)
卸売市場の取扱量	9億円	6.5億円
養殖牡蠣生産量	80万個	28.5万個
干潟環境保全活動の参加者延べ人数	6,733人	1,850人

令和4年度交付金額：1,512,850円（総事業費3,025,700円） 3年度目/3年度

地方創生推進交付金活用事業の状況

市単独事業

③不滅の福澤プロジェクト

《事業概要》

令和6年の壱萬円札の肖像交代を好機ととらえ、改めて福澤諭吉先生の偉業を顕彰し末永く後世に伝えていくとともに、福澤諭吉の故郷中津の知名度を高めていく。

《主な事業》

- ・情報発信事業 ・誘客、PR促進事業 ・企画展、講座等の開催
- ・福澤諭吉旧居・記念館改修

KPI	1年度目 目標値	実績（R4）
城下町エリアの観光入込客数	100,449人	114,075人
福澤諭吉旧居・記念館の入館者数	20,134人	22,534人

令和4年度交付金額：37,391,955円（総事業費75,214,112円） 1年度目/3年度

連携事業

④おおいたの未来を牽引する事業者育成体制整備事業（県連携）

《中津市事業概要》

経営者同士のネットワーク形成による事業継続支援体制の整備。経営者間のネットワーク構築会の実施、セミナー開催による創業の裾野拡大

《主な事業》

- ・創業セミナー事業 … 7回開催 参加延べ人数52人
- ・女性起業家支援事業 … 12回開催 参加延べ人数146人

令和4年度交付金額：900,000円（総事業費1,992,890円） 2年度目/3年度

⑤若者が安心して働ける環境づくり推進事業（県連携）

《中津市事業概要》

市内企業への就職支援及び市内企業に対する受入体制整備支援

《主な事業》

- ・企業合同就職面接会 … 令和4年6月11日開催 参加企業40社、参加者240人
- ・有資格者人材のマッチング支援 … 令和4年度新規登録数 人材24人、企業14社
うちマッチング成立10件
- ・大学連携事業 … 2大学 3プロジェクト

令和4年度交付金額：2,499,482円（総事業費4,998,965円） 2年度目/3年度

地方創生推進交付金活用事業の状況

連携事業

⑥農林水産業サプライチェーン最適化推進事業（県連携）

《中津市事業概要》

マーケットインの商品づくり支援。構築したネットワークを活用し、なかつ6次産業創生推進協議会が実施する新商品開発、高付加価値化の支援。

《主な事業》

- ・地域産品高付加価値化事業 … なかつ6次産業推奨品34品目

令和4年度交付金額：4,730,890円（総事業費9,461,780円） 2年度目/3年度

⑦日本遺産「やばけい遊覧」推進事業（玖珠町連携）

《中津市事業概要》

日本遺産を活用した魅力ある体験型観光「やばけい博覧会」の開催。
日本遺産「やばけい遊覧」魅力発信・受入態勢整備。

《主な事業》

- ・中津玖珠日本遺産推進協議会補助金

KPI	1年度目 目標値	実績（R4）
中津市と玖珠町の観光客数	4,291,000人	3,962,210人
「やばけい博覧会」を中心とした日本遺産事業の参加者数	400人	3,722人

令和4年度交付金額：1,417,913円（総事業費2,835,826円） 1年度目/3年度

令和4年 地方創生推進交付金事業 事業費まとめ

事業費合計 104,995,800円 交付金額合計 52,137,029円

次期総合戦略の策定について

現行の第2期総合戦略の計画期間：**令和2～6年度**（5か年計画）

国は令和4年12月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を改訂し、新たに「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定。

デジタル田園都市国家構想総合戦略の方向性

従来の地方創生の取り組みについて、目指すべき地域ビジョンは継承しつつ、

- ①地方に仕事をつくる
- ②人の流れをつくる
- ③結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④魅力的な地域をつくる

デジタルの力の活用

デジタル基盤整備
デジタル人材育成
誰一人取り残さない

以上4つの基本方針のもと、デジタルの力を活用し取り組みを深化、加速させ、社会課題解決や魅力向上を図ることとしている。

市でも、第2期総合戦略の評価を踏まえた上で、デジタルの活用を盛り込んだ第3期総合戦略（計画期間：令和7年～11年）を令和6年度中に策定予定。